

DOJIN

R18

成人向け

18歳未満の
購入・閲覧禁止

双銃のバレー

犬ペット化改造計画



前触れなく発生した
『異界の穴』

周辺地域は
混沌うずまく
異界と化す!!

未知の現象
物質、怪物
の出現

人々もまた
異界の力に
侵食される



特異能力
の発現

姿の変容

人智を超える
力を前に
急速に崩壊
する秩序



よって
求められる

『異常』に
対応する
新たな秩序

『汚染範囲』
を別つ

ファイヤライン
隔離防御線
の境界付近で



秩序と混沌

対立する

■混沌派

ヴァイラン、エネミー、モンスター
怪人、悪魔、妖怪、etc
※俗称

■秩序派

ヒーロー、ヒロイン、戦隊
退魔師、魔法少女、etc
※俗称





Dr. パイボーグは
また出て
こず…ですか

ま…
機械犬も相当
減らしたし
しばらくは
おとなしく
なりますかね



双銃のバレー

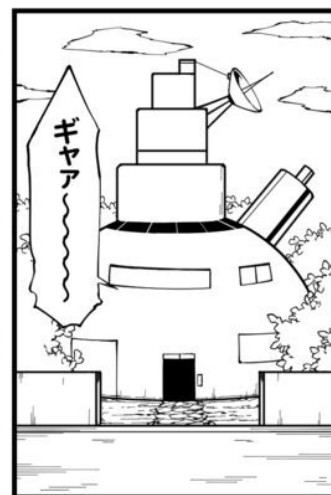
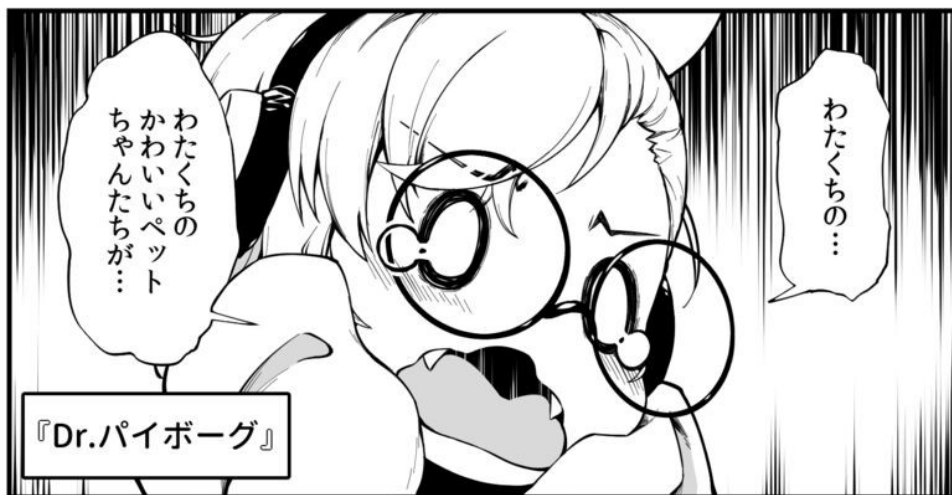
空中で跳ねる
『魔弾』は対象を
回避不能へと
追いこむ。

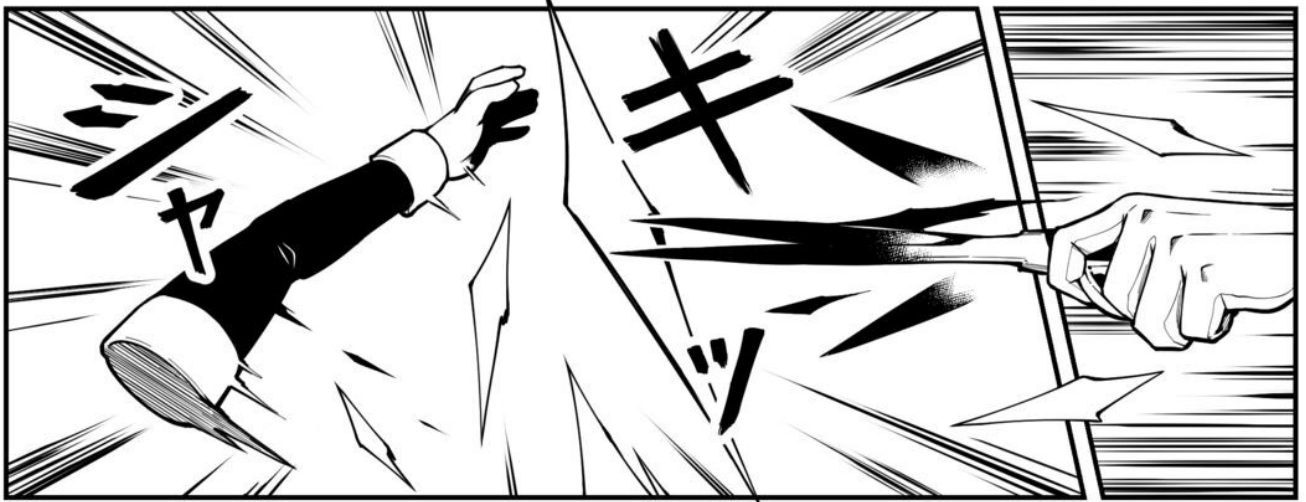
弾道確保のため
仲間を必要としない
(むしろ邪魔！)

常に不機嫌な顔
苛烈な攻撃性から
『憤怒の魔弾』
『鋼鉄のバレー』
『激おこ二丁拳銃』
などの通り名で
恐れられている。



その怪人に対する
容赦のなさ
私怨による
ものと噂される。



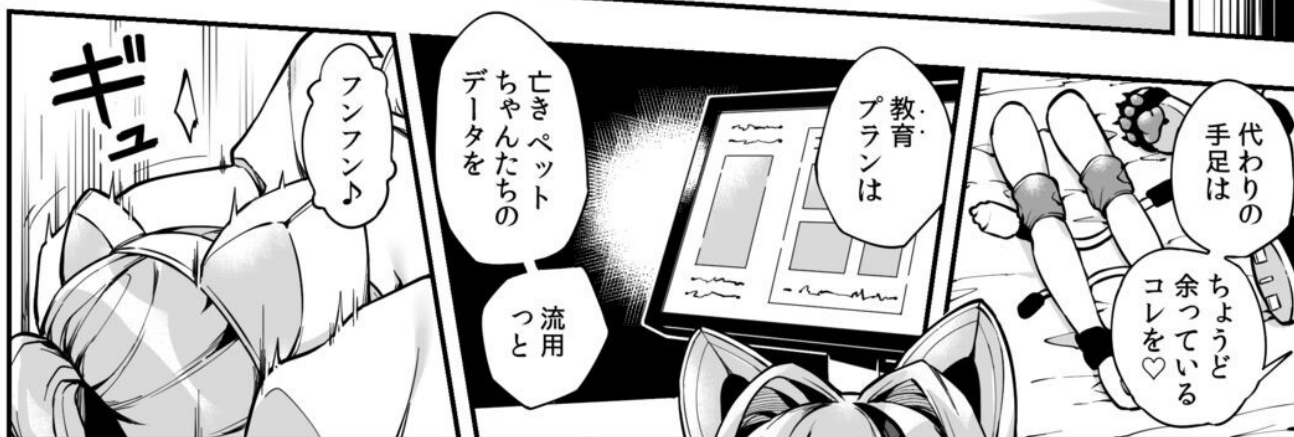
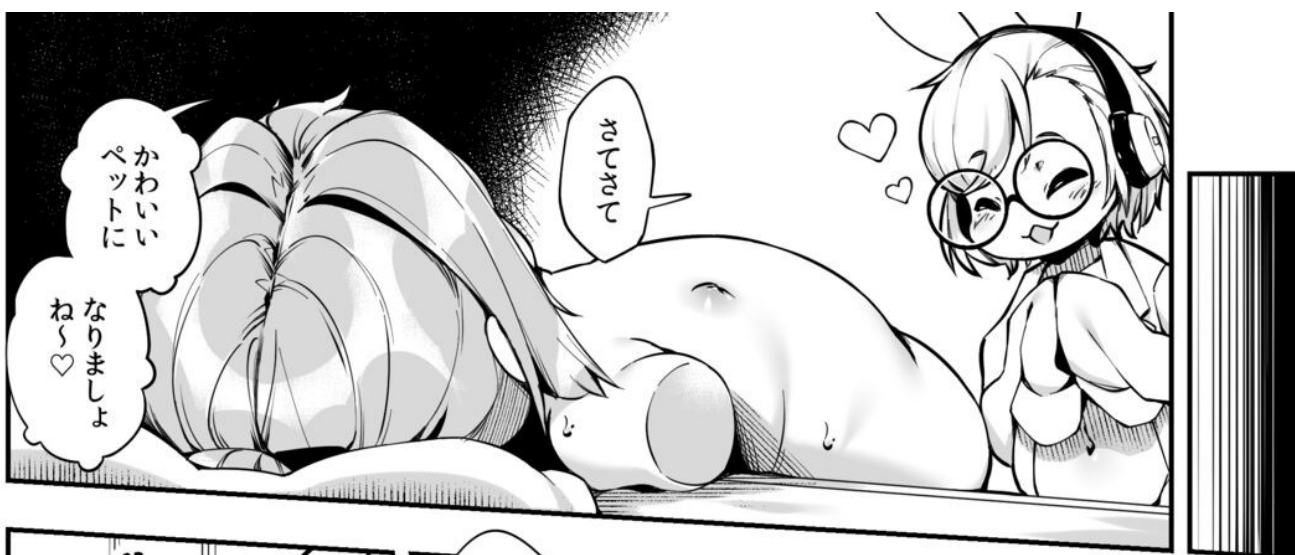










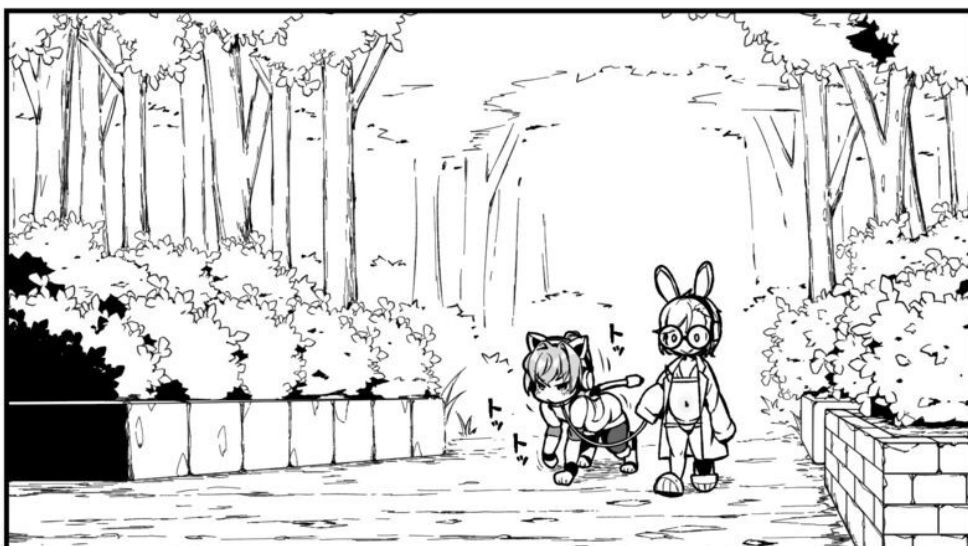










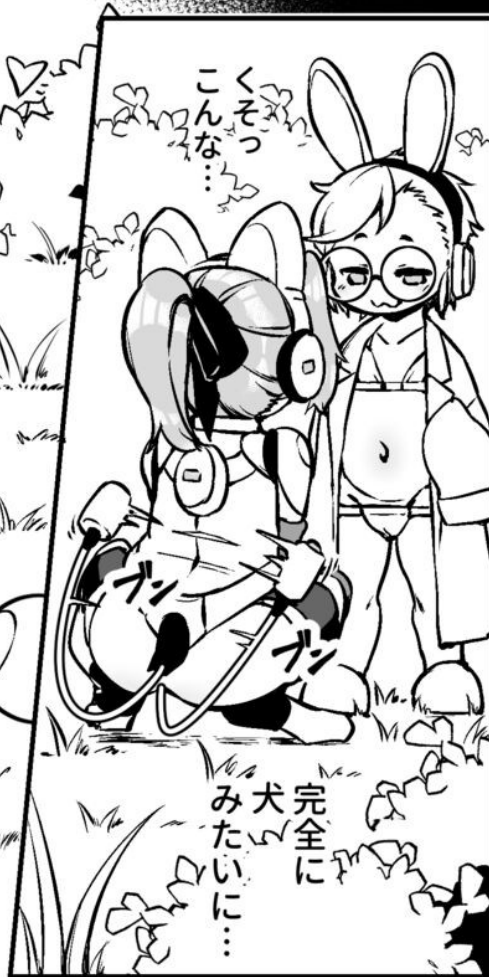














わんわん

こんにちは
毎日毎日
……ッ♡

くそお……ッ

強制的に
気持ちよく
させて……ッ♡

グン

グン



負ける
もんか……!

ブル
ブル

心は屈して
ないですッ

ちー♡



パイボーグ
う……ッ!

こんな……
インチキでっ
あふッ♡

私を屈服
させたつもり
ですかあ……ッ



わんわん

「きゅん」♡♡♡

こ……こんな
ことでえ
ええ……ッ



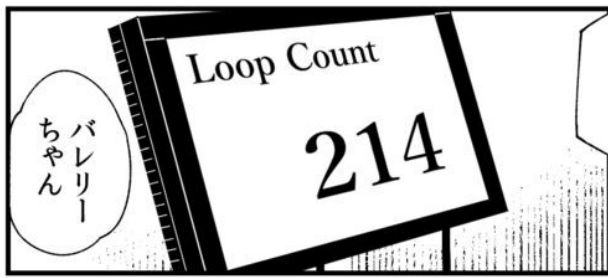
わんわん



疑似記憶
体験装置

『メメント
♡ちゃん』















今を
逃したら…ッ

今…!!

襲うですっ!

ギッ

行けッ

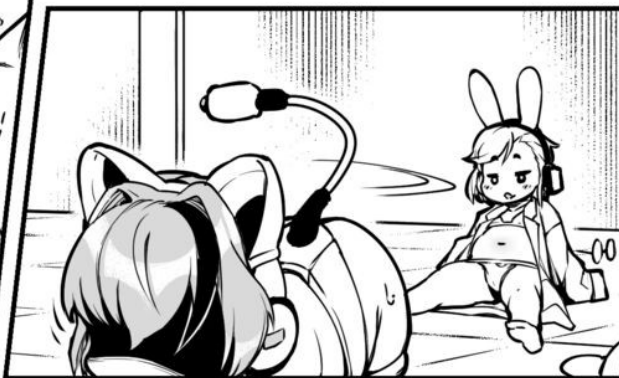
キュ

ズキッ
ズキン

…ッ

今…っ

殺れなきや…ッ



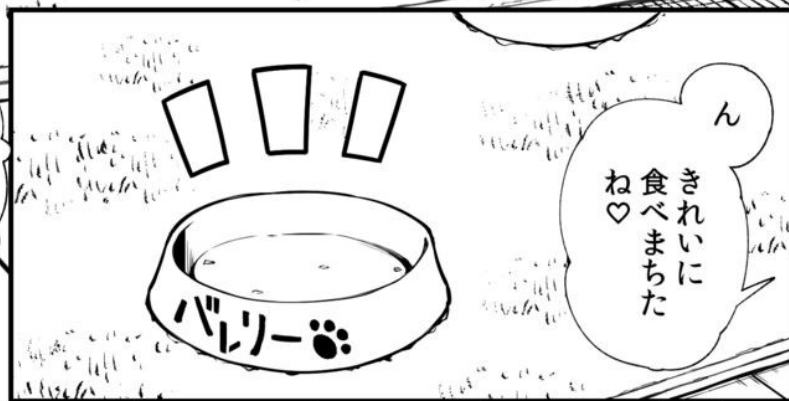




























■世界観・設定的なやつ

突如発生した『異界の穴』の影響によってその周辺は、従来の常識が通用しない危険地帯と化した。その影響のひとつ、人々が超常の力などに目覚める。

穴の影響範囲、汚染地域の中では大きく二つの派閥があった。

・従来の法的・道徳的ルールを継承しつつ、汚染の影響の中で新たな秩序形成を目指す
秩序派(ヒーロー側)

・従来の秩序に与せず、自由とパワーゲームを謳歌する
混沌派(怪人側)

混沌派は、異能力を己の欲望を満たすことに使う傾向にあり、犯罪行為もいとわない。
秩序派はその牽制に当たっている。二つの派閥は日々対立していた。



■バレリー

2丁拳銃から任意に跳ねる魔弾を放ち怪人を殲滅する。
回避は困難。

魔弾の弾道確保のため仲間はむしろ邪魔であり、
無愛想な性格と相まって基本的にひとりで戦う。
『憤怒の魔弾』『激おこ2丁拳銃』『鋼鉄のバレリー』
等の愛称で親し(?)まれている。

まだ幼いころ、怪人に両親を殺されており、
私怨から怪人殲滅活動に身を投じる。

秩序派に居るのは利害が一致しているからに過ぎない。

本来、相手が怪人であろうと殺害には管理局の許可が
必要であるが、秩序再建に伴う圧倒的リソース不足により
管理はガバガバ。

それをいいことに、隙きあらば怪人を抹殺しに行く。

秩序派にいながら殺しを目的とする異端児。

家族も友達もなく、怪人で鬱憤ばらしをするのみの生活
をしてきた。およそ幸福とは言い難い人生だったが…。



デルデルに手足を奪われ、パイボーグに犬ペット化を改造される。
疑似体験洗脳によりパイボーグの下で犬としての幸せな生活
の記憶を強制的に植え付けられる。両親を亡くしてから
幸福な時がなかったバレリーにとって、偽りながらも
幸福な体験はバレリーの精神・価値観を侵食していく。
洗脳完了後もかつての記憶はそのままだが、パイボーグの
ペットとして振る舞う喜びを知ってしまったため、
自ら犬になることを選ぶ。



■Dr.パイボーグ

マッドサイエンティスト的存在。

サイボーグ技術研究。動物好き。

隔離領域内に取り残された動物などを実験材料とし、機械化改造、使役。しかしそれらはバレリーによって全滅させられる。

報復と戦力補填、実験材料調達を兼ね、バレリーを捕獲。

バレリーに、亡きペットちゃんたちの代わりをさせ、犬として可愛がる。

パイボーグの能力『思考火力』はその副作用として、スペックの高いCPUが発熱するのと同様に、体温が上昇する。薄着は放熱のため。

頭のウサミミも体温調節のラジエーターの役目をはたしている。気温の高い環境では能力が使用不能となる。

■デルデル

対ヒーロー専門アサシン

手足を愛でる変態デュラハン

愛用ハサミで対象の手足を切り離す。

切った部位は物理的に離れてはいるが、

空間を超えて本体と繋がっている。

手足以外は興味なし、しかし本体には生きていてもらわないと手足を生のまま愛でられない。

パイボーグとは利害関係で一致、共闘。



■間埋め・らくがきコーナー

バイオパーツ換装型
バレリー



■あとがき

犬プレイがやりてえ！

つよいコが犬芸をさせられ、犬芸を褒められ、撫でられ、抵抗する心に反して身体が勝手に喜び、そうしているうちにだんだん犬として扱われることが嬉しくなってきた、いつのまにか自らも犬になっていく。そういうものが見てえ…!!

つまりそういうことだ。

パブノフ・ブレッドからまあまあの時が経ったし、そろそろ犬ペット化をやってもいいのではないかな？
ということで3度目(4度目?)の犬化!!

犬は昔飼ってたこともあり、大変思い入れがある。かわいい。うちの犬は大型犬ながらも、小型犬のように落ち着きなく常に喜んでいるような活発な動きをするやつでした。かわいい。犬芸は「まて」と「お手」しかできなかったけど、大変愛らしくて、その経験が活かしているのかは不明だが、犬プレイに興奮する!!
ペット扱いシチュ流行れ!!!!

犬化洗脳はいいぞ！ペット扱いシチュ流行れ!!
犬化洗脳はいいぞ！ペット扱いシチュ流行れ!!
犬化洗脳はいいぞ！ペット扱いシチュ流行れ!!

世界観説明のための便利な1ページ目を作ってみた。使いまわせそう。要は特殊能力をもった怪人や妖怪や魔法的な何かを登場させるための、都合のいい舞台装置です。

半しゃる

タイトル：双銃のバレリー ～犬ペット化改造計画～
発行：ななめ班
出版者：半しゃる
pixiv：https://www.pixiv.net/users/6207
Twitter：https://twitter.com/hannsyaru
発行日：2021年12月31日

印刷：



SUN GROUP
http://www.sungroup.co.jp/

ななめ班